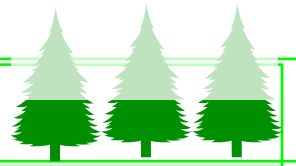




# みつぎ便り



第232号 1月号 令和8年1月1日発行 [http://itbs-ecopo.jp/environsurvey\\_report](http://itbs-ecopo.jp/environsurvey_report)

板橋区役所南部土木サービスセンターの花づくりグループとエコポリスセンターのかんきょう観察員地域自主活動グループに所属しているボランティア団体「見次の会」です



新年あけまして

おめでとうございます

♪ 花の板橋 住みよいところ  
さくら並木の石神井川に  
情けほのぼのかおる町

♪ 今も栄える 縁切榎  
どうぞ見ないで二人の仲は  
恋もはじめの一里塚



茂呂の遺跡に 赤塚城趾  
昔訪ねて想い出積んで  
愛の歴史がつくりたい

♪ 見次通れば みどりの泉  
共に仰いだ 体育館の  
恋に明日の声がする

♪ 伸びろバイパス 走れよメトロ  
肩寄せ合う団地の夜に  
夢をうつして星がとぶ

板橋音頭のお囃子の部分を除きました。作詞横井弘、作曲中野忠晴さんで今から五七年前につくられたものです。今も盆踊りで板橋の各町内で流れています。



板橋は文化の街と言われていますがこんな色気のある唄を作り踊る板橋人が嬉しいです。ご近所の方のお話ですが、見次公園の池ができる前はここは田んぼだったらしいです。公園にも長い歴史があります。見次の会ができて二十三年目、我々の会も高齢化しております。なんとかここまで来ましたが、皆様のご協力無しではできません。どうぞ今年もご協力よろしくお願い致します。(直)